

和算書

関流

并法草術  
卷二

二 女

1708

94



門二 2  
號  
卷

關流算法草術卷之二

六章下

第拾俵有八之支小第貳俵也  
て惣代令何程と同

言云 口女

術云拾俵を五と實と貳俵と以て  
法と以て五と除と惣代令口女と云

第之百之拾俵有令を女小第貳俵也

習ふと惣代令何程と同



三言 亦或百六拾貳也

3 米六俵之代限百七拾四石之米之石三俵代  
限何程之高 但米俵四斗三升六合入

三言 八拾斗

米云六俵之代限法四斗三升六合之米  
七或石七斗七升六合之米法之六別  
代限百七拾四石之米之代限法之  
除之八拾斗也

4 米六俵六拾六俵之代限拾九貫之百拾四石之

米之石三俵代限何程之高 但米俵四斗三升六合入

三言 八拾斗

5 米拾俵之代令六石之米之代令三斗六升  
八也令米之石三俵何程之高

三言 七斗

米云米拾俵代令六石之米法之斗六升之米  
七石六斗也法之實之代令六石之米  
之法之代令六石之米之除之七斗也

6 米或百七拾俵有代令百拾六石之米之代令

是の才の飛入し合をあるは米何程と問

言云 七斗

大斗の俵は小斗の俵に習ふ時今大斗拾貳俵に代り小斗何程と問

言云 拾俵

粥云今の大斗拾貳俵を量るは是と初の大斗の俵は是と除き二斗と量るは是と初の小斗の俵は是と拾俵と得る又粥云今の大斗拾貳俵を量るは是と初の小

斗の俵は是と六拾俵を量るは是と初の大斗の俵は是と除き小斗

拾俵と得る

大斗の俵は七拾九俵と小斗の俵は是と大斗の俵は小斗の俵に習ふ積り小斗の俵は是と何程と問

言云 四斗八拾貳俵也

馬の丈は六斗と波を相き丈一日半と米の量と何程と問

言云 四斗

10

粥云大夏斗を以て馬殺を以て  
除く馬を以て大夏斗を以て  
又三斗を以て除く日殺  
馬拾斗大夏斗を以て除く  
日小斗を以て日殺何程と同

11

粥云人の杖持米小斗を以て  
一日小斗を以て日殺何程と同

粥云 武拾日

12

粥云米小斗を以て實と別  
て小斗を以て武斗を以て  
粥云 武拾日と同  
粥云人の杖持米小斗を以て  
人々日小斗を以て日殺何程と同

13

三斗小斗を以て武儀有き人  
一日小斗を以て杖持  
粥云 何人杖持と同

粥云 何人杖持

術云武儀を以て儀法二斗おれと云  
て七斗成淨る實を以てお合を以て法を以  
て實を除く百四拾人扶持を以て

**74** 三斗おれ入子武百お拾を儀有る人お合扶  
持にして何人扶持と同

**75** 言云 八百七おお百七拾人扶持  
深は拾九日七分何れは殺殺何れは同  
言云 七殺を以て端限或は日七分

術云深は拾九日七分を以て端限或は日七分

法は深さりの武は日七分を以て端限或は日七分  
言云 七殺を以て端限或は日七分

**76** 深は百七拾七日七分を以て殺殺何れは同

**77** 言云 拾お殺七を以て端限或は日七分  
深は日七分を以て端限拾お殺何れは同

言云 七拾お殺

術云深は日七分を以て實を以て拾お殺を以て

18 法より所々美小紫一七拾六粒とす。  
根を百三拾九有とす。又六新根拾六粒を  
加ふ。致何程とす。

19 善言 七あ九百わ拾粒  
根三枚をわふふ多新と人二有何程とす。

善言 武拾六日八分  
御云根三枚をわふとす。枚三箇の口拾三日と  
紫一七百武拾九日とす。實よりわふとす。  
法より所々美小紫一七拾六粒とす。

17 根三拾三枚をわ拾六人ふ多と人二有何程とす。  
善言 武拾六日八分  
根四枚をわとす。毎ふ布武三人成ふ。惣天致  
何程とす。

善言 三丈四尺八寸  
御云根四枚をわとす。一丈五尺の量より四尺二寸と  
紫一七拾七日武分とす。又布武三人成紫  
一七三丈四尺八寸とす。

22 根を拾六有とす。毎日毎に布武三人をわとす。

殺何程と同

23 三三 四拾三丈

根四拾八丈有線を介すかろう根を交す  
て線何程と同 但を介す  
百六拾五

三三 四

根六線を介すかろう根を交す  
拾五丈有線を介すかろう根を交す  
根四拾八丈有線を介すかろう根を交す  
線ありを淨る

24

根五四拾五丈有線を介すかろう根を交す  
二線何程と同 但介法  
右同形

三三 四

25 根八丈ありを介すかろう根を交す  
三三 四

三三 四

根六八丈ありを介すかろう根を交す  
法も濃きかろう根を交す  
三三 四  
根四拾五丈ありを介すかろう根を交す  
わん不深く武拾五丈ありを介すかろう根を交す



七枚と武拾枚よりなる

又御云八枚を重くみ人少降くを人少

七枚よりなるけ六枚一七枚の重より拾三枚と

重くして即武拾枚よりなる亦同

限より百七拾三枚を拾め人少なるを人の

九限何程と同

善云 武拾八枚と武拾枚よりなる

今武枚より小判ふして何程と同

善云 拾枚

御云今武枚を重く七枚毎の小判七枚

武枚成紫して拾枚を重く

今武拾枚より小判ふして何程と同

善云 百八拾七枚武枚

今百と拾武枚より小判金ふして何程と同

善云 三枚

御云百と拾武枚より重く重くと重くと今七枚

の重より拾四枚と重くと法と重くと重くと

重くと七枚と重くと

解云法は以て實は勝を商にせしむるは拾  
四の之候也故に之技と知るなり

金を貫の拾六有判令の志は何程と同

言云 貳拾四枚

判令六枚有刀拾貳勝をうふ令を枚何程と同

言云 貳勝

判令拾貳勝をうふ令を六枚と取

法は以て其と縁は貳勝をうふ

判令七拾二枚有刀百四拾六勝をうふ令を枚

刀何程と同

言云 貳勝

小判の枚有令をうふ毎の筆又三人は雇ふ

時也人殺何程と同

言云 三拾六人

判令の枚有令をうふ毎の分判四枚

系して拾貳勝をうふ又を方との三人

系志とて拾六人と得

小判百と拾貳枚有令をうふ毎の筆又三人

也三條の惣筆工何程と同

三言云 小判百八拾四人

大判三拾枚有

但大判の小判七枚或方十枚

拾式人の小賜と

と人の小何程と同

三言云 式枚と二枚五分

御云大判三拾枚也画と一貫と六拾式人の小

下き今式枚半也画と一貫と七枚五分と

画と二枚五分と画と三枚五分と

大判百八拾枚有六拾人の小賜ふと起き人分

二枚五分何程と同

三言云 式枚と二枚五分

今五拾四目也分七市八毛有と二枚五分

入と煉と入と根何程と同

但二枚五分四目七分六毛

三言云 二枚五分七分六毛

御云拾四目也分七厘八毛也画と一貫と六

枚と画と四目七分六毛との内入と根九分也

一と画と四目七分六毛と法と一貫と一貫と

二と二枚七分六毛と画と一貫と一貫と

二日五分七厘の毛紙

令九拾六日おろしを<sup>婦</sup>とて限九分と入

煉入る限何程と同

三言云 武拾貳日

令拾六日おろしを<sup>婦</sup>とて限九分と入

二日五分七厘の毛紙

三言云 四丈

解云令拾六日おろしを<sup>婦</sup>とて限九分と入

二日五分七厘の毛紙

七おの毛紙。法は<sup>婦</sup>とて限九分と入

解云<sup>婦</sup>とて限九分と入

紫<sup>婦</sup>とて限九分と入

除<sup>婦</sup>とて限九分と入

令<sup>婦</sup>とて限九分と入

二日五分七厘の毛紙

三言云 武拾八丈

令<sup>婦</sup>とて限九分と入

二日五分七厘の毛紙

三言云

言云 七斗六升

粥云五斗又也... 後一斗又の浪を

夕六分と... 浪七斗六分と... 言云 七斗六升

後一斗又... 浪七斗六分と... 言云 七斗六升

又小浪何程と問

言云 八拾四斗

後一斗七拾貳又... 言云 八拾四斗

小一と浪何程と問

言云 一斗六升

粥云一斗七拾貳又... 言云 一斗六升

除く七拾又... 言云 一斗六升

後九貫七百七拾貳又... 言云 一斗六升

後九貫七百七拾貳又... 言云 一斗六升

一と浪何程と問

言云 七斗六升

後九貫七百又... 言云 七斗六升

言云 一貫八百拾八文

粥云九貫七百又... 言云 一貫八百拾八文

法とて以て之を以て除て合を以て後日費八  
百六拾又也此の以て拾又九分六厘と云ふて  
昂き支の積日費八百日拾又を以て

後八拾七費三百又有力代令拾八支也今を  
女小後何程と同

二日費八百日拾八又

後二百武拾日又有力桃九百三拾六也か

二月桃何程と同

二日費三百

後云二百武拾日又有力桃九百三拾六

前して二百拾武又と云ふは桃九百三拾六

也除て後と云ふは桃九百三拾六

後云二百武拾日又有力桃九百三拾日

女小後何程と同

二日費三百

後云二百武拾日又と云ふは桃九百三拾日

の代後三拾日又と云ふは桃九百三拾日

二日費三百



三言 中儀

裨云後の貫の百文を九分と算して  
調換の貫貳百八拾文と算す其と別小を  
貫八百三拾貳文と算す百以九分と算  
して調換を貫七百六拾文と算す法と別以て

宣五十四番十一方少て  
後百の拾を貫八百三拾貳文と算す其城ふと  
儀の代後を貫八百三拾貳文と算す其何程と同  
三言 二百を儀  
三言 儀

線は拾の五の結をよ八天の織る結を天  
三言 何程と同

三言 貳日女分

裨云線は拾の五の結をよ八天の織る結をよ八  
天の法と別以て其を算す貳日女分と算す  
線を貫百貳拾の五の結をよ八天の織る結  
結を天の三言線何程と同

三言 貳日女分

結の五の結をよ八天の織る結をよ八天  
但三言は又又又又



三三六 武拾六丈。

初云結丈を垂てて其の法丈或人と  
前して惣長り武拾六丈と云。

結三拾七丈有惣長り何程と問 但丈丈或人と

三三六 百九拾丈又四丈

練百目より結め及織る時今練武弁あり  
織る結何程と問 但丈弁百六拾目

三三六 拾六反

初云練武弁を垂てて其の法百六拾目と云

二二五 武拾目と云。百目を以て練ると云  
得る及及を垂てて拾六反と云。

又初云武弁を垂てて其の法百六拾目と云

武拾目と云。是れ亦及及を垂てて其の

二二五と云。毎目より百目と云。法を以て

其の法を拾六反と云。

練百目より結め及及を織る時今練八弁あり  
織る結何程と問 但丈弁百六拾目

三三六 六拾反

練式百疋おろく結お丈を織る今結ハ丈織  
練何程と同

答云 二百式拾日

練云ハ丈お重く實くハお丈お以て深く  
とて六分お深く糸式百疋と染く今織  
糸糸二百式拾日成得る

糸式百疋お以て結お丈を織る今結三拾式  
丈織る糸何程と同

答云 二百式百八拾日

布三反毎ハお綿お介ハお加ゆりと此布拾式  
反ハお綿何程と同

答云 式拾介

練云布拾式反お重くハお丈お深くて  
此お深くハ介と染くハお綿式拾介と深く  
又練云布拾式反お重くハお綿お介と染くハ  
介と深くハ布三反お深くハお綿式拾介と深く

布三反毎ハお綿お介お加ゆりと此布お  
お百三拾六反ハお綿何程と同

言云 武百六拾六介

結日史武人者惣長何程と同 但史法より武人

言云 武拾五丈

御云日史武人者惣長何程と同 史法より武法  
又史武人者惣長何程と同 武拾五丈也

結武拾三丈武人者惣長何程と同 但史法より  
武人

言云 百拾九丈八人

白木百三拾七目女分武女毛有介女小

會し何程と同

言云 武介武女毛目女分武女毛

御云百三拾七目女分武女毛也惣長何程と同

別介法拾五女分武女毛法日女毛何程と同

拾目女毛何程と同 又女法日女

毛何程と同 又女法日女

毛何程と同 又女法日女

毛何程と同 又女法日女

武女毛何程と同

白木百武拾五目女分武拾五目女分武女毛何程と同

武忍六徽之織九沙の塵武埃有竹女之會志て何程高

言云 九百の拾八介之敷を日かかひを筆か毛

ハ綿武忍六徽之織九沙の塵武埃

伽羅九日有拾六双ハ一て代根何程と同

言云 百口拾四日

伽云伽羅九日有拾六双ハ一て代根何程と同

一て代根百口拾四日

伽羅日拾六日有拾増少志て代根何程と同

言云 二百口拾四日

根三百七拾六日ハ一て代根何程と同

伽羅日何程と同

言云 拾六日

伽云根三百七拾六日ハ一て代根何程と同

ハ一て代根何程と同

根拾貳貫百貳拾六日ハ一て代根何程と同

伽羅日何程と同

言云 九拾七日

霍香を介武女三日有拾六日ハ一て代根何程と同

六拾段又也惣代儀何程と同

言云 小貫文

御云を介式段二百一十段介法拾七段とて  
介以上宗宗一拾七段と云ふ。又支法段と  
云ふ段下の二百と云ふ拾七段と云ふと云ふ。  
又上段別と云ふ段の代段段百六拾段又と云ふ二百以上  
一十九と云ふと云ふ。一箇儀段百六拾段又と云ふと云ふ。  
又小宗一と云ふ惣代個儀段百又と云ふ。百の  
位也九分と云ふと云ふ惣代儀小貫文又と云ふ。

霍香拾之介段又二百一十段又代儀段百六  
拾段又也惣代儀何程と同

言云 小貫文七百二十拾段又

人參百。小介六段又二百二十拾小介式段每小伽羅  
拾段目小智。伽羅何程と同

言云 二百拾六目

御云人參百。小介六段又と云ふ介以上小介法拾  
七段と云ふ。小介百八拾七段と云ふ。又上と云ふ別  
小三拾小介式段又と云ふ介以上小介法拾七段と云ふ

前一二百十拾貳支也。諸君以此爲  
除一二百十拾貳支也。前一二百十  
拾貳支也。

人參二百拾六斤貳支者。拾六斤貳支者。以  
伽羅拾貳斤少。拾六斤。伽羅何種。同。

一〇〇〇

*Faint bleed-through text from the reverse side of the page.*



